

令和5年第3回桂川町議会定例会

行政報告及び提案理由の説明

おはようございます。

日中は厳しい残暑が続いていますが、朝夕の空気には涼しさが感じられるようになりました。

本年5月8日に新型コロナウイルスの感染症分類が5類に移行したこともあって、日常生活も落ち着きを取り戻しながら、全体としての回復が期待されているところです。

また、ロシアのウクライナ侵攻は、未だに解決の道筋は見えず、国際社会の情勢は混沌としています。戦争が長期化する中、エネルギー問題や物価高騰など、私たちの日常生活にも大きな影響を及ぼしています。一日も早く、平和で安定した社会になりますことを心から願う次第であります。

さて、本日は、令和5年第3回桂川町議会定例会を開催しましたところ、議員の皆様には、公私ともお忙しい中にも拘わりませず、ご出席をいただき心から感謝申し上げます。

それでは、これまでの主な行政報告及び本日提案いたします議案等の提案理由についてご説明いたします。

はじめに、本年の6月下旬から7月にかけて全国各地で大雨が降り、甚大な被害が発生しました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。県内においても、被災自治体から人的支援の要請がありましたので、本町から2名の職員を派遣し、浸水家屋の被害状況調査等の業務支援を行ったところです。

次に、8月上旬から、地域公共交通計画の策定に向けた町民アンケート調査を実施しています。これは、公共交通の利用状況・課題等について調査するもので、町内在住者から無作為に抽出した2,500人の方を対象に行っているものです。現在、集計作業中で、アンケートの結果を計画づくりの参考資料として活用してまいります。

次に、王塚古墳の特別公開に併せて取り組んでいます「王塚古墳まつり」を、10月14日（土）・15日（日）の2日間、開催する計画です。多くの皆さんに喜んで頂けるイベントとなるよう、実行委員会を中心に準備が進められているところです。

次に、町誌編さん事業については、現町誌の発刊から半世紀以上が経過しており、より効率的に作業を進めていく必要があります。そのため、資料収集・原稿執筆・編集構成・印刷製本等の仕様やスケジュール、さらには活用方法までを考慮した計画性が求められます。

これらのことを勘案し、高度な企画力や豊富な実践経験、専門的な知識や技術力を有する民間事業者のノウハウを活用する必要があると判断し、関連予算を計上していますので、よろしくお願いいたします。

次に、本町においては7月8日から10日にかけて大雨が降り、笹尾一区内で全長約47m、高さ7mを超える擁壁の崩壊が発生しました。災害箇所は町道に隣接する個人所有地内で、現在は通行できない状況にあります。

これに対応するため、国の財源負担を申請する公共土木施設災害復旧事業について県と協議した結果、当事業の申請が可能であるとの見解が得られましたので、復旧事業費について予算計上をおこなっています。

なお、工事に要する土地については、地権者の無償譲渡を確認した上で申請を行うものです。

次に、県道豆田稲築線の道路改良工事（九郎丸工区）については、県事業として用地買収等の取り組みが進められているところです。

その中で、家屋等の移転が必要な地権者から代替地を求められた場合、本町としても全面的に協力する必要があると考えています。

今回、道路用地に係わる地権者から代替地の要請があり、協議した結果、町有地の「財産処分について」を議案として本定例会に上程していますので、よろしくお願いいたします。

次に、福岡金属興業から8月1日付けでアセス関係の現地調査は完了した旨の報告がありました。今後の動向を注視していく必要があると考えています。

次に、国民健康保険税については、令和5年度から資産割を廃止し、新たな税率・税額を定めて賦課しています。現状としては、歳入の減少が見込まれていますが、国民健康保険特別会計の安定的な運営を維持し、医療機関への適正な受診、特定健診やがん検診等の受診による早期発見・早期治療等に努めてまいります。

次に、本年度の敬老祝い金の支給対象者は、77歳が201名、88歳が81名、99歳が13名です。100歳以上の方は33名で、このうち、新100歳の方が14名、101歳以上の方が19名となっています。

次に、新型コロナウイルスのワクチン接種で、現在行っている接種は主に65歳以上が対象ですが、9月20日から開始する接種は、生後6か月以上の方が対象となり、ワクチンの種類も変更になります。詳細については、ホームページ等でお知らせしますので、よろしくお願ひします。

次に、昨年4月に民営化しました「吉隈保育園」の移転及び新園舎建設については、令和6年3月着工、令和7年2月に開所予定で、令和7年4月より「認定こども園」に変更される計画と聞いています。

また、0歳から2歳児を対象とする小規模保育施設「まめだ保育園」は、JR桂川駅南側に新設されるもので、本年9月着工、令和6年4月に開所されるそうです。

次に、プレミアム付き商品券の発行計画として、従来の紙券による「よかーけん」10,400冊については9月8日から募集受付を行い、10月18日から利用可能となります。また、今回新たに導入する電子券による「電子よかーけん」2,600冊については10月10日から募集受付を行い、10月31日から利用可能となります。

利用期限は、どちらも来年1月12日までを予定しています。

次に、水道事業において、水質の確認点検時の不手際により、土師地内の歯科医院の精密機器に不具合が生じ、協議の結果、和解が成立しましたので、関係する議案を上程しています。

なお、損害額の支払いについては、町が加入している「全国町村会総合賠償補償保険」にて全額補償するものです。

ご迷惑をおかけしました歯科医院には、心よりお詫び申し上げますとともに、今後このようなことがないように再発防止に取り組んでまいります。

次に、今年、50回目を迎えます「人権・同和問題地域懇談会」を10月から11月にかけて実施します。区長さんをはじめ関係者の皆様のご理解とご協力のもとに、人権教育啓発の推進に取り組んでいきたいと考えています。

次に、補正予算については、専決処分の承認1件と議案5件を提案しています。

まず、承認第11号、令和5年度桂川町一般会計補正予算・専決第2号は、7月の梅雨前線による豪雨で被災した農地・農業用施設及び町道の応急災害復旧費として、総額980万円を専決処分で補正したものです。

次に、補正予算では、一般会計の補正予算第3号を提案しています。補

正額 3 億 1 4 2 万 2 千円を追加し、予算の総額を 6 3 億 7, 1 1 5 万 9 千円に定めようとするものです。

補正の主なものは、歳入では、1 款・町税において調定額の決定により 1, 1 8 9 万 2 千円を追加計上しています。

1 1 款・地方交付税は、普通交付税において、前年度比 4. 9 % 増の 1 9 億 5, 0 6 4 万 1 千円で決定をみました。補正後の額として 1 8 億 5, 3 3 7 万 7 千円を計上していますので、留保財源額は 9, 7 2 6 万 4 千円になります。

1 5 款・国庫支出金は、町道笹尾 2 号線に係る公共土木施設災害復旧費国庫負担金や「まめだ保育園」及び「吉隈保育園」の園舎建築に係る特定教育・保育施設整備交付金を追加計上しています。

1 6 款・県支出金は、千代ヶ浦ため池の護岸等改修に係る農業農村整備事業費県補助金や 7 月豪雨災害に係る災害復旧費県補助金を。1 7 款・財産収入では、県道豆田稲築線の用地買収に伴う代替え地に充てる町有地の売却収入を追加計上しています。

1 9 款・繰入金は、今回の補正で歳入が歳出を上回りましたので、財政調整基金繰入金については 2 億円を減額計上。2 0 款・繰越金は、令和 4 年度一般会計の繰越額として 2 億 8, 5 1 8 万 4 千円を計上しています。

2 2 款・町債は、道路や農地・農業用施設の災害復旧事業債、社会福祉施設整備事業債等を追加計上し、臨時財政対策債については、決定により 4 1 7 万 5 千円を減額計上しています。

一方、歳出予算では、職員等の人件費について、本年 4 月の人事異動等に伴う全ての関係費目を整理しています。また、電気料金の高騰が続いているため、各施設の電気使用料について追加計上しています。

個別の案件では、2 款・総務費において、町誌の編さんに係る委託料やマイナンバーカードの氏名ローマ字表記対応に係る委託料等を追加計上するとともに、公共事業整備基金積立金や教育・保育施設整備基金積立金を追加計上しています。

3 款・民生費では、「まめだ保育園」及び「吉隈保育園」に係る就学前教育・保育施設整備交付金や、土師保育所の屋上防水工事を追加計上しています。

6 款・農林水産業費では、千代ヶ浦ため池の護岸等改修事業費を。7 款・商工費では、「よかーけん」の電子決済に伴う換金振込手数料の追加。8 款・土木費では、町営住宅二反田団地の建替移転補償費。1 1 款・災害復

旧費では農業災害及び道路災害復旧費を追加計上しています。

以上が一般会計の補正の主な内容でございます。

次に、令和4年度桂川町一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の概要について、ご説明いたします。

令和4年度の一般会計における主なハード事業としましては、町営住宅二反田団地B棟の竣工や庁舎照明のLED化のほか、農地・農業用施設の災害復旧事業や町道の舗装改良等を実施し、生活・交通環境の向上に取り組みました。

ソフト面については、民営化した吉隈保育園の開所、出産・子育て応援交付金の新設、k e i s e nまちプラザのオープン、王塚古墳の保存・活用計画の推進など、町づくり全般にわたるそれぞれの施策において住民福祉の向上に努めたところです。

また、新型コロナウイルス感染症の関連では、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金や子育て世帯への臨時特別給付金、ワクチン接種事業等の着実な実施。本町の独自対策として、小中学校の給食費公費負担や水道料金の減免、生活応援券発行事業等による生活者支援、プレミアム付き商品券の発行拡大や主食用米稲作営農緊急支援交付金等による地域経済の活性化・安定化、コンビニ・スマホ収納の導入や小中学校の電子黒板の配備、公共施設のW i - F i整備等によるデジタル化対応などハード・ソフト両面における幅広い取り組みを実施したところです。

そのような状況の下、一般会計の決算では、実質収支額が2億8,518万4千円の黒字決算となっております。

特別会計では、住宅新築資金等貸付事業特別会計が670万3千円、国民健康保険特別会計が7,059万2千円、後期高齢者医療特別会計では、273万4千円の黒字決算となっております。土地取得特別会計は、歳入歳出差引額は0円です。

次に、経常収支比率については前年度に比べ4.1ポイント低下し、92.1%となりました。これは、令和3年度に国税収入の増に伴い普通交付税が増額交付されたことに対する反動、また、地方財政全体の財源不足改善に伴う臨時財政対策債の発行抑制が主な要因だと考えられます。

決算の審査にあたり、監査委員には大変なお手数を煩わし、また細部に亘る分析・検討を加えられました審査意見書を御提出いただきましたことに、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

決算の内容につきましては、会計管理者がご説明致しますので、ご審議

の上、認定賜りますようお願い申し上げます。

なお、本日もご提案します議案は、人権擁護委員候補者の推薦についての諮問が1件、専決処分の承認が1件、損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解についてが1件、財産の処分についてが1件、条例等の一部改正が1件、令和5年度補正予算が5件、令和4年度決算の認定に関するもの6件、報告3件の計19件でございます。

人事案件につきましては、私から、その他の議案等につきましては、担当課長が説明いたしますので、慎重審議のうえ、議決・承認賜りますようお願い申し上げます。行政報告及び提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。